

2019年度ジャパンクラシックパワーリフティング選手権大会中止のお知らせ

日本パワーリフティング協会 会長 古城資久

拝啓

日本パワーリフティング協会所属選手、審判、関係者の皆様、本日は残念なお知らせをしなければなりません。

2019年3月に愛知県岡崎市で予定されていた2019年度ジャパンクラシックパワーリフティング選手権大会はコロナウィル感染症の影響にて7月18日、19日に延期の上、岡崎市で開催を予定しておりました。

しかしコロナウィルスの影響は長引き、当初5月6日と予定されていた非常事態宣言が一部の都道府県で延長され、北海道、東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県、京都府、大阪府、兵庫県では5月14日現在も非常事態宣言が解除されない見通しで、5月31日までの非常事態の継続が予想されております。

日本パワーリフティング協会と主管協会である愛知県協会は開催をすべく今日まで最大限の努力をしてみりましたが、この度7月18日、19日の開催を断念する事になりました。出場準備を進め、大会を楽しみにしていた選手、審判、関係者にはおわびの言葉もございません。

既に富山県において開催予定であったジャパンクラシックパワー選手権大会サブジュニア、ジュニアの開催も返上となり、代替大会を準備中です。5月の全日本パワーリフティング選手権大会も中止となり、8月29日、30日に兵庫県明石市で開催されることが決まりました。以上の様に、今夏、今秋の大会スケジュールを考えますと、2019年度のジャパンクラシックパワーリフティング選手権大会の開催を断念せざるを得ない事態になりました。

従って今秋の国際大会クラシックパワー部門の選手選考は、技術委員会にて書類選考する事にいたしました。詳細は近日中にホームページにて発表いたします。

なお、2020年度的全日本クラシックパワーリフティング選手権大会は2021年3月に兵庫県明石市で開催する事になっていましたが、この大会を2021年2月20日、21日に愛知県岡崎市で行う事が決定いたしました。

われわれJPA、愛知県協会は捲土重来を期し、来年2月には素晴らしい大会を開くことを皆様にお約束いたします。どうか今回の中止をご理解いただき、引き続き日本パワーリフティング協会を共に盛り立てていただくことをお願い申し上げます。

敬具